

規約に基づき走行距離 を適正に表示しましょう

1.実走行距離数の車両の場合

→ プライスボード、広告、注文書

▶ 走行距離計に示されたキロ数(走行距離計表示値)を表示

ア. 走行距離数が千km以上の場合は、千km未満を四捨五入して表示

表示例 51,265kmの場合 → ● 走行距離数 5.1万km

(注文書には、走行距離計に示されたキロ数を表示)

イ. 走行距離数が千km未満の場合は、走行距離計表示値をそのまま表示

表示例 125kmの場合 → ● 走行距離数 125 km

2.走行距離数に疑義がある車両*の場合

→ プライスボード、広告、コンディション・ノート、注文書

▶ 「？」の記号を表示

① 推定できる根拠*がある場合は「推定走行距離数」を表示

表示例 ● 走行距離数 ? km (推定6.5万km)

② 推定できる根拠*がない場合は「不明」と表示

表示例 ● 走行距離数 ? km (不明)

(注文書には、上記の表示と併せて「販売時点の走行距離計の表示値」を表示)

※ 走行距離数に疑義がある車両とは・・・

改ざんの根拠や交換の記録はないが、走行距離計に示されているキロ数が実際の走行距離数であるかどうか疑わしい車両

※ 推定できる根拠とは・・・

過去の走行距離数が記載されている点検整備記録簿、保証書、走行距離ステッカー等の帳票類等

3.走行距離計の改ざんが判明した車両*の場合

→ プライスボード、広告、コンディション・ノート、注文書

▶ 「改ざんされている旨」(「改ざん車」、「改ざん歴車」等)を表示

走行距離計に示されたキロ数は記載せず、走行距離計が改ざんされている旨を表示してください

表示例 ● 走行距離数 改ざん歴車 km

(改ざん車両の場合は、注文書以外には、「販売時点の走行距離計の表示値」を表示することはできません)

※ 走行距離計の改ざんが判明した車両とは・・・

走行メーター管理システムや点検整備記録簿、保証書等の帳票類により、走行距離数の逆転が判明した車両

走行距離に関する不当表示

▶ 走行距離の不当表示は絶対に行わないこと

走行距離計の巻き戻し・交換等による以下のような走行距離の不当表示は、社会的にも大きな問題となるため、自動車業界の信用を失墜させる行為です。絶対に行わないこと

1. 走行距離計を巻き戻して販売

① 販売業者(従業員、下請修理業者含む)が、走行距離計を操作して巻き戻し、巻き戻されたキロ数で販売すること

2. 走行距離計を交換し、その事実を告げずに販売

- ① 「走行距離計が交換されている旨」及び「交換前・後のキロ数」を表示せず、走行距離計の示すキロ数を実際の走行距離数として販売すること
- ② 「走行距離計交換歴車シール」(裏面参照)を運転席側センターピラーに貼付せず販売すること

3. 実際の走行距離数でないことを知りながら、その事実を告げずに販売

- ① オークションにおいて、「改ざん歴車」や「走行不明車」、「メーター交換車」を仕入れながら、その旨を表示せず、走行距離計の示すキロ数を実際の走行距離数として販売すること
- ② 「走行メーター管理システム」や「記録簿」等の記録により、走行距離計の改ざんが判明した車両について、その旨を表示せず、走行距離計の示すキロ数を実際の走行距離数として販売すること
- ③ 上記①②の走行距離計の改ざんが判明した車両について「改ざんされている旨」を表示せず、「？」や「走行不明」等と表示して販売すること



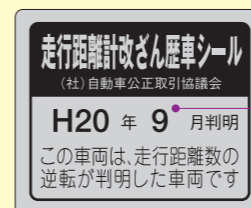
改ざんが判明した車両の走行距離について、「？」や「走行不明」等と表示することはできません

→ 「改ざん歴車」は、過去の記録から、走行距離数の逆転が確認できた車両です
よって、「？」や「走行不明」等と表示することは、不当表示に該当しますので絶対に行わないこと

走行距離計の改ざんが判明した車両には、必要事項を記入した公取協作成の「走行距離計改ざん歴車シール」を貼付してください

走行距離計改ざん歴車シールの表示

→ 改ざんが判明した時点で、下記必要事項を記入し、運転席側センターピラー(右記参照)に貼付してください

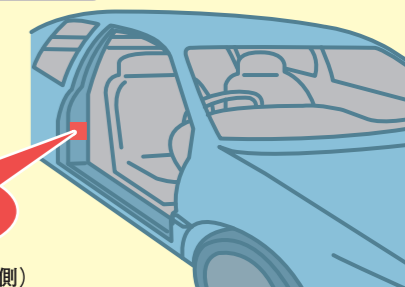


改ざんが判明した年月

シールの貼付場所

貼付場所

センターピラー(運転席側)



● 本資料に関するお問い合わせは ●



社団法人 自動車公正取引協議会

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-9-3

TEL.03-3265-7975 FAX.03-3265-7978 URL <http://www.aftc.or.jp>

4. 走行距離計が交換されている車両[※]の場合 → プライスボード、広告、コンディション・ノート、注文書

※ 走行距離計が交換されている車両とは・・・

交換時点における交換前・後の走行距離計表示値、交換実施事業者名、交換実施年月日が記載された記録簿等の帳票類が備え付けてあり、かつ、同様の事項が記載された「走行距離計交換歴車シール」が貼付されている車両
(走行距離計が交換されているが、上記帳票類が無い車両は改ざん車両として取り扱うこと)

プライスボード、広告、注文書

《交換前・後の走行距離数を表示》

- 表示項目
- ① 走行距離計が交換されている旨
 - ② 交換前の走行距離計の表示値
 - ③ 交換後の走行距離数
- ※②③を表示した上で合算の走行距離数を表示する事が可能
● 注文書には、上記の表示と併せて「販売時点の走行距離計の表示値」を表示すること

交換歴車シール、コンディション・ノート

《交換時点の走行距離計表示値を記入》

- 表示項目
- ① 走行距離計が交換されている旨
 - ② 交換時点の交換前・後の走行距離計の表示値
- ※ 交換時点の走行距離計の表示値であることを明確にすること

表示例1 自社で、走行2万km時に新品の走行距離計に交換した車両の場合

● 走行距離数
交換前 2.0万km
走行距離計交換車 交換後 0万km

● 走行距離数
交換前 20,000km
走行距離計交換車 交換後 0 km
(交換実施時点の走行距離計表示値)

表示例2 自社で、走行2万km時に中古の走行距離計(表示値5万km)に交換した車両の場合

● 走行距離数
交換前 2.0万km
走行距離計交換車 交換後 0万km

● 走行距離数
交換前 20,000km
走行距離計交換車 交換後 50,000km
(交換実施時点の走行距離計表示値)

交換後、走行していないので0kmと表示

中古走行距離計の表示値(5万km)を表示

表示例3 他社で、走行2万km時に新品の走行距離計に交換した後、3万km走行した車両の場合

● 走行距離数
交換前 2.0万km
走行距離計交換車 交換後 3.0万km

● 走行距離数
交換前 20,000km
走行距離計交換車 交換後 0 km
(交換実施時点の走行距離計表示値)

交換後、3万km走行しているので3.0万kmと表示

表示例4 他社で、走行2万km時に中古の走行距離計(表示値5万km)に交換した後、3万km走行した車両の場合

● 走行距離数
交換前 2.0万km
走行距離計交換車 交換後 3.0万km

● 走行距離数
交換前 20,000km
走行距離計交換車 交換後 50,000km
(交換実施時点の走行距離計表示値)

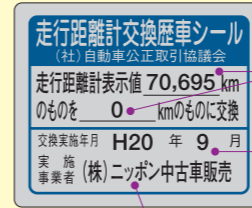
交換後、3万km走行しているので3.0万kmと表示

※販売時点の走行距離計の表示値は8万km

走行距離計が交換されている車両には、必要事項を記入した公取協作成の「走行距離計交換歴車シール」を貼付するとともに、特定の車両状態を表示するための書面(コンディション・ノート等)に必要事項を記入し、フロントガラスに表示してください

走行距離計交換歴車シールの表示

→ 交換実施事業者は、下記必要事項を記入し、運転席側センターピラー(右記参照)に貼付してください



交換実施時点の交換前・後の走行距離計表示値

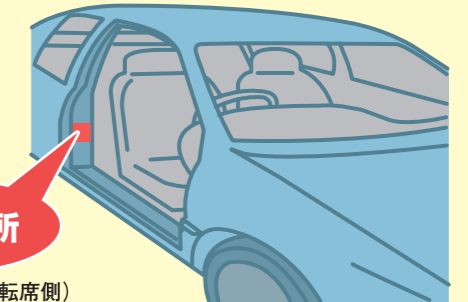
交換した年月

交換実施事業者名

シールの貼付場所

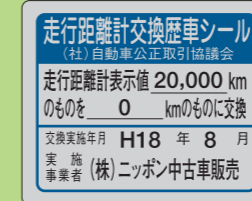
貼付場所

センターピラー(運転席側)

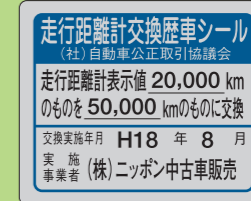


仕入れた車両が、他社で走行距離計が交換された車両であってシールが貼付されていない場合は、点検整備記録簿等の帳票類に記載された交換前・後の走行距離計表示値、交換実施事業者名等を転記したシールを貼付すること
(走行距離計が交換されているが、上記シールが貼付されていない車両をそのまま販売する場合は、走行距離数に疑義がある車両として取り扱うこと)

表示例1・3 の場合の記入例



表示例2・4 の場合の記入例



特定の車両状態を表示するための書面(コンディション・ノート等)の表示

→ 下記必要事項を記入し、フロントガラスに表示してください

コンディション・ノート

このクルマは次のような状態にあります

走行距離計が交換されています
(交換実施年月日 20年9月1日)

走行距離計表示値 (70,695) kmのものが
(0) kmのものに交換されています

走行距離計が交換されている旨

交換実施時点の交換前・後の走行距離計表示値

表示例1・3 の場合の記入例

走行距離計が交換されています
(交換実施年月日 H18年8月18日)

走行距離計表示値 (20,000) kmのものが
(0) kmのものに交換されています

表示例2・4 の場合の記入例

走行距離計が交換されています
(交換実施年月日 H18年8月18日)

走行距離計表示値 (20,000) kmのものが
(50,000) kmのものに交換されています